

令和5年度 福住小学校 教育行動計画

豊岡市立福住小学校

☆ひょうご教育創造プラン
「兵庫が育む ころ豊かで自立する人づくり」

☆とよおか教育プラン
「ふるさと豊岡を愛し 夢の実現に向け挑戦する子どもの育成」

☆出石中ブロック 小中一貫教育
目指す子ども像 「自立した生徒」

校 訓 「正しく 豊かに たくましく」

学校教育目標 「ふるさとを愛し、自分で考えて行動する、ころ豊かでたくましい子の育成」

めざす児童像 *自ら進んで行動する子(自立) *ねばり強く取り組む子 *誰とでも助け合える子 (*は出石中学校区統一目標)
*ふるさとを愛する子 *規範意識をもった子 *責任感や使命感をもった子

つきたい力 *自己決定力 *コミュニケーション力 *継続する力 *忍耐力 *気づき考える力 *やさしさ *体力 *協働性

めざす学校像 ・子どもが喜んで行く学校 ・子どもが生き生きと学ぶ学校
・教育環境が整えられ、安全で安心な学校 ・保護者や地域に開かれ、信頼される学校

めざす教師像 ・教育愛に満ち、一人一人の子どもに寄り添い、信頼関係を築く教師 ・使命感と信念をもち、実践で応える教師
・キャリアステージに応じて専門性と指導力を高める教師

学校経営方針
① 基礎基本を定着させ、それを活用できる確かな学力をつける
② 非認知能力(やり抜く力・自制心・協働性)を育む
③ 幼小中の連携を深め、連続性・一貫性のある教育活動の推進を図る
④ ふるさと教育、キャリア教育を推進し、ふるさとに愛着と誇りをもたせる
⑤ 命と人権を大切にし、共に生きようとする心と態度を育てる
⑥ 家庭・地域と連携し、地域に開かれ、信頼される学校づくりを推進する

重 点 目 標 ・確かな学力をつける ・豊かな心を育てる ・教職員の協働体制づくり ・信頼される学校づくり

《具体的取り組み》

	家 庭 心安ぐ家庭づくり (正しいしつけが子どもへの最大の贈り物)	学 校 子どもが主役 (確かな学力と個性を伸ばす)	地 域 地域の子は地域で育てる (「福住の宝」として子どもを育てる)
あ た ま の 力	☆家庭学習及び生活習慣の定着 ・家庭学習時間のめやすの定着(小中一貫教育) 1・2年 15分～30分 3・4年 45分～60分 5・6年 75分～90分 ・家庭学習の習慣化と意欲化の支援 ・家庭と学校との連携(保護者懇談会、通信、連絡ノート) ・家庭生活アンケートの実施 ○家庭読書の推進 ・週末親子読書の推進 ・兵庫版道徳教育副読本の活用 ○学習に集中できる環境づくり ・ノーテレビ ノーゲームデーの取組 (出石中学校区小中一貫教育の取組との連携)	☆授業改善の取組(校内研修) 【児童が主体者となる授業を実践する】 ・支持的風土の学習環境をつくる学級づくり ・「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業づくり 授業における5つの「徹底・継続」実践事項の質の向上 後半重視型の授業、「考え合わせ」による深い学び ・全員が「わかる・できる」楽しい授業づくり 基礎学力の育成(反復練習、自学の推進、自己調整学習) ユニバーサルデザインの活用(学習の好きな子を増やす) 特別支援教育の充実(支援の要らない子は一人もいない) ・ICTを活用した授業づくり 教科ならではの活用法の工夫(児童が学ぶための道具へ) ・非認知能力を高めるアウトプット型の授業づくり ☆読書指導の充実 ・朝読書・すき間読書・親子読書の取組推進 ・読み聞かせの充実、市図書館との連携推進 ☆学習タイムの推進 ・基礎学力の育成(全校的な6年間を見通した取組) ☆小中一貫教育 ・幼小・小中・小小連携の推進 ・小中一貫カリキュラムによる英語教育の強化 ・コミュニケーション授業の研究と推進 ・ふるさと教育の推進(コウノトリ、ジオパーク、産業・文化) ・学習規律の徹底、学習習慣の確立 ・アプローチ&スタートカリキュラムの取組	☆人材の発掘・登録・活用 (ようこそ先輩・地域の方々に学ぶ) ・体験的な学習への地域支援 ・地域の専門家による出前授業 ・学校支援ボランティアとの連携 ○小中一貫ふるさと学習 (コウノトリ、ジオパーク、産業・文化)の推進 ・ふるさとの自然、産業、文化、伝統を学び継承する活動 ○地域コミュニティ活動との連携 ○オープンスクールへの参加 ○図書館ボランティアへの協力 ○学校評価への協力
こ こ ろ の 力	☆基本的生活習慣の実践 ・あいさつ、返事、後始末 ・家事の分担、お手伝いの定着化 ○善悪・正邪の明確化 ・だめなことはだめと言える家庭に ○地域行事、PTA行事、ボランティア活動への参加 (感謝・奉仕・社会性の育成) ○子どもを自立させる(あいさつ、お手伝い) ○豊富な自然・生活体験活動への参加 ○家族ふれあいの日 ・奉仕・手伝い・団らん・自然体験・社会体験 ・親子読書	☆基本的な生活習慣の確立 ・早寝・早起き・朝ご飯&省メディア(メディアとの付き合い方) ・睡眠の重視(はぐくみカードの実施とフィードバック) ☆命の尊さ・自尊感情の育成 ・児童への肯定的な言葉かけ(ほめる種をまく) ☆道徳教育、人権教育の充実 ・自分も人も大切にできる子の育成 ・一人一人の心に寄り添った関わり(いじめ防止基本方針) ☆自分の命は自分で守る力の育成(安全教育・防災教育) ☆ふるさと学習の推進 ・ふるさとの良さを自分の言葉で語る子の育成 体験学習(コウノトリ、ジオパーク、産業・文化) ふるさとの自然体験(里山体験等) ☆あいさつ運動の推進 ・自分からあいさつのできる子の育成 ○たてわり掃除・遊び・給食の充実 ・人に社会に貢献する力の育成、人間関係力の育成 ○特別支援学級との交流(つながり) ○高齢者や福祉施設との交流活動	☆地域行事への積極的参加 ・地区祭り、子ども会等への参加 (愛宕の火祭り、ホテルまつり、お城まつり等) ☆「はぐくみ福住っ子活動」の推進 ・土曜チャレンジ活動としての活動の充実 ・ふるさと意識の高揚を図る ・地域の諸団体との連携推進 ・地域貢献意識の育成と奉仕活動の推進 ○地域での声かけ、あいさつ運動の推進 ○地区ボランティア活動への参加 ・地域美化・清掃活動への参加 ○地域の子どもは地域で守る ・防犯活動への参加・協力・連携 ・通学路の安全点検、整備 ・声でつながり顔でつながる
か ら だ の 力	☆「早寝・早起き・朝ご飯 そして省テレビ」 ・睡眠時間の確保(眠育:小中一貫教育) 低学年は9時までに就寝(9時間以上) 高学年は10時までに就寝(8時間以上) ○「食」を通して心と体を育てる ・正しい食事のマナー ・バランスの良い食事・睡眠・運動 ○排便の習慣化 ○スポーツや外遊び、集団遊びへの支援 ○家族の一員としての仕事の分担	☆運動と学習をセットにした豊岡モデルの実施 ☆基礎体力の育成を図る ・豊岡市版小学校体育準備運動の実施 ・新体力テスト結果の課題に着目した体力づくり ・運動あそびを体育授業に活かす ○たてわり班遊びの充実・外遊びの奨励 ・わくわくタイム・チャレンジタイムの実施 ☆食育の充実(食育の日は19日) ・「食」を通じて健康教育を推進 ・「弁当の日」の推進(親子でつくる弁当)	○地域スポーツクラブ21への参加 ・スポーツ少年団、クラブ活動等への参加 ○地域のスポーツ行事への積極参加 ・地区運動会、夏休みラジオ体操 ○地区コミュニティとの連携 ・各種行事への参加奨励 ○給食「地産地消」への協力